



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

「手づくりの景観修景」と「交流イベント事業」による宿場町の活性化
～自信と誇りの持てるまちづくりをめざして～

栗谷本 真 (くりやもと まこと)

御嵩町役場 生涯学習課 文化振興係(中山道みたけ館) 係長



○登録者情報

所在地

岐阜県可児郡御嵩町

略歴

1970年 岐阜県中津川市生まれ

1996年 岐阜県御嵩町役場へ学芸員として採用

～2008年 中山道みたけ館(郷土館)従事

2008年4月～ 中山道「御嶽宿」再生に向けた取組みの企画・支援

2011年 (一社)日本経営協会「活力協働まちづくり推進団体表彰/準グランプリ」授賞

2012年 国土交通省「手づくり郷土賞」授賞

かつての中山道「御嶽宿(みたけじゅく)」地域の“景観づくり”“にぎわいづくり”“おもてなしの心づくり”など、継続的に取り組む地域住民グループ「みたけ地域活性化委員会」の支援をおこない、「手づくりの景観修景活動」が評価され授賞。

著書・論文等

- 2002年 『旅は道連れ世は情け 江戸時代の旅行展 ～旅行用心集を中心として～』
2002年 『弥次・喜多の旅 道中記でたどる中山道の旅 ～木曾街道続膝栗毛を中心として～』
2002年 『続膝栗毛 弥次喜多双六』
2004年 『1800万年前、みたけの象がいた！ ～化石でわかる太古のみたけ～』
2006年 『歴史の道「中山道」保存整備事業報告書』

○「手づくりの景観修景」と「交流イベント事業」による宿場町の活性化 ～自信と誇りの持てるまちづくりをめざして～

取組の内容

江戸時代の主要街道「中山道」と、その宿場町として栄えた御嵩町は、豊かな自然と歴史文化にはぐまれ、地域の中心地として繁栄してきましたが、近年では高齢化や人口の減少などさまざまな要因により、かつてのような賑わいは薄れているのが現状です。そのようななか、2008年、地域のみなさんとともに「みたけ地域活性化委員会」を組織し、「宿場町の賑わいを再び…」と、「中山道」49番目の宿場「御嶽宿(みたけじゅく)」の再生に向けた取り組みをスタートさせました。

(1)「手づくりによる景観修景」の実践

「手づくりによる景観修景」と「交流イベント事業」の展開による宿場町のにぎわいづくりを柱に活動をはじめ、まずは宿場内にある金属製の「ゴミ集積箱」に板を貼り茶色のペンキで塗る作業を皮切りとしました。その後、名鉄「御嵩駅舎」、高齢者生きがい施設、民間家屋の景観修景のほか、犬矢来・灯籠の製作・設置など、「手づくりによる景観修景活動」を住民のみなさんとともに汗を流しながら実践しています。

(2)「交流イベント事業」の開催

景観づくりと並行して、地域に眠る資源を活用した「交流イベント事業」を企画、約2万本が自生する「ささゆり」の自生地をめぐる「ささゆりハイキング」や、往時の風情を色濃く残す中山道沿いをウォーキングで楽しむ「御嶽宿往来～みたけじゅくうーく～」など、「継続した景観づくり」とあわせ、「イベント事業による賑わいと交流」を企画・支援しています。

(3)「おもてなし・交流施設」のプロデュース

町観光協会と連携をはかりながら、地元特産品を実際に味わうとともに、地域のみなさんと遠方より来訪されたみなさんが互いに交流できる「おもてなし」と「交流」の拠点施設「御嶽宿わいわい館(2011年開館)」の運営をプロデュースしています。



2008.11.30社会実験



2009.6.28駅舎修景



2009.6.28駅舎修景 002



2009.6.28駅舎修景 003



御嵩駅舎修景前(before)



御嵩駅舎修景後(after)

実績

●「手づくりの景観修景」

- 2008年11月 御嶽宿内のゴミ集積箱修景
- 2009年 7月 名鉄「御嵩駅舎」修景
- 2009年12月 高齢者生きがい活動支援施設「ふらっとハウス」修景
- 2010年 2月 伊勢屋修景(民間家屋)
- 2010年11月 中山道みたけ館第2駐車場修景
- 2010年12月～ 灯笼(21基)、犬矢来(7基)を製作設置(可児工業高校と連携)
- 2011年 2月 唐沢橋修景
- 2012年 2月 ソーラー発電式の御嶽宿行燈を製作設置(可児工業高校と連携)
- 2012年 3月 御嵩郵便局修景

●「交流イベント事業」

- 2007年～ みたけの森「ささゆりハイキング」開催
- 2007年～ ウォーキングイベント「御嶽宿往来～みたけじゅくうおーく～」開催

●「おもてなし・交流施設プロデュース」

- 2010年5月～ 「おもてなし」と「交流」の拠点「御嶽宿わいわい館」の運営支援

工夫した点や苦勞した点

これまで「景観」という概念が地域に無いなか、「みたけ地域活性化委員会」という“よそ者”が御嶽宿地域へ入っていき、景観づくりをおこなうことに対して理解が得られるのか、当初は大きな不安がありました。しかしながら、「手づくり」という継続した取り組みのなかで、徐々に信頼関係が構築され理解を得られるようになってきました。

「まちづくりはひとづくり」とはよく言いますが、“ひとの輪”は、まちづくりにおいて欠かせない大きな原動力のひとつと感じています。

ひとことPR

地域のみなさんと一緒に考え、一緒に行動し、一緒に汗を流し、一緒に笑いながら「手づくりの景観づくり」などを実践していくなかで、自分たちが暮らす“まち”に、将来「自信」と「誇り」を持って暮らすことができれば…そんな想いで“地域の元気づくり”に取り組んでいます。「手づくりの景観修景」が今後どのような評価を受けていくのかわかりませんが、少なくとも“自分が暮らすまち”について見つめなおすきっかけづくりだけはできたのでは…そう信じています。

“まちづくり”をすすめていくなかで次の課題がみえてきます。そんな課題を乗り越える“苦勞”を“楽しみ”にかえていけたら…いつもそう考えながら“まちづくり”に関わっています。



2010.2.21 灯笼・犬矢来設置



2010.11.21 駐車场景観修景作

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています（複数の分野に該当するものもあります）。

	1 地域経営改革	○	7 まちなか再生
	2 地場産品発掘・ブランド化		8 若者自立支援
	3 少子化対策		9 安心・安全なまちづくり
	4 企業立地促進		10 環境保全
	5 定住促進		11 その他()
○	6 観光振興・交流		

関連ホームページ

御嵩町役場	http://www.town.mitake.gifu.jp/
-------	---

連絡先

メールアドレス	mkuri[アットマーク]town.mitake.lg.jp	事業所電話	0574-67-2111
---------	--------------------------------	-------	--------------

戻る